

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	うつ病性障害における神経画像および生理データの情報技術の応用による診断補助法の確立に関する予備的解析		
1. 研究の目的と方法	「うつ病性障害」という精神疾患に罹患した患者さんの脳波や脳 MRI のデータを用いて人工知能などの技術によって、これらが診断の補助法になりうるかを調べることが目的です。		
2. 研究期間	研究実施期間：倫理委員会承認日～2025年12月31日まで 調査対象期間：2019年1月1日～2023年11月30日まで		
3. 対象となる方等	<ul style="list-style-type: none"><li>● うつ病性障害と診断された患者さんで、2019年1月1日から2023年12月31日まで東京慈恵会医科大学精神神経科で治療を受けた20歳以上の方で、治療中に脳波ないし頭部 MRI の検査を受けられた方。</li><li>● 芝浦工業大学工学部情報工学科にて、研究「脳波・心拍変動指標による医師の診断を支援する精神疾患判別モデルのプロトタイプ開発（倫理審査番号 21-014, 芝浦工業大学生命工学研究倫理審査委員会）」に健常者として参加された方。</li></ul>		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（脳波あるいは脳 MRI）、薬物療法の詳細	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 精神医学講座
		氏名	小高文聰
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	芝浦工業大学 工学部情報工学科 教授 菅谷みどり（機関の長： 山田 純）	

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、あるいはセキュリティのかかったクラウド上にアップロードします。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024年2月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 精神医学講座</p> <p>研究責任者：准教授 小高 文聰（こだか ふみとし）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3301）</p> <p>対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。